

学会プログラム

7月4日(土)

第1会場

8:20～開会のあいさつ

8:30～9:40【主題：動きで考える】(発表各6分、質疑応答3分)

座長：渡辺 研二(医療法人愛仁会亀田第一病院)

佐藤 公治(名古屋第二赤十字病院)

- 1) 動きで考えるアキレス腱断裂：超音波画像診断の有用性
笹原 潤(帝京大学整形外科)
- 2) 動きで考える野球肘
鈴江 直人(徳島大学整形外科)
- 3) 母趾伸展に伴う足底腱膜の緊張がアキレス腱の組織弾性に及ぼす影響について
林 典雄(中部学院大学看護リハビリテーション学部)
- 4) 皮下筋膜層の滑動性に対する臨床的超音波画像評価の試み
村瀬 善彰(東あおば整形外科)
- 5) 筋の動態評価は何を反映しているのか？－柔軟性と圧痛を考慮した検討－
工藤 慎太郎(森ノ宮医療大学保健医療学部理学療法学科)
- 6) 軟部腫瘍の硬度表現に対する超音波エラストグラフィによる検証
後藤 英之(名古屋市立大学大学院整形外科)
- 7) 偽関節手術施行前のドプラー血流評価-Masquelet 法の至適時期について－
大木 聡(那須赤十字病院整形外科)

9:50～10:50【教育研修講演1】共催：科研製薬(株)、シーメンス・ジャパン(株)

座長：瀬本 喜啓(一般財団法人近江愛隣園今津病院)

「運動器超音波の可能性と未来」

演者：石田 秀明(秋田赤十字病院消化器内科)

11:00～12:00【一般演題：超音波ガイド下神経ブロック】(発表各6分、質疑応答3分)

座長：黒川 正夫(大阪府済生会吹田病院)

朴 基彦(ぱくペインクリニック)

- 1) 鎖骨骨折手術はC4ブロックを追加することで無痛の手術が可能になる
木村 竜太(秋田大学大学院整形外科)

2015年7月4日(土)、5日(日)第27回日本整形外科超音波学会

「学問寛仁～整形外科診療のパラダイムシフト～」

- 2) 上肢手術を伝達麻酔単独で安全に行うために一斜角筋間法と腕神経叢ダブルブロック法との比較—

古口 昌志(気仙沼市立病院整形外科)

- 3) 超音波ガイド下神経ブロック(大腿神経+外側大腿皮神経)にて膝蓋骨骨折手術を行った小経験

中村 眞二(加賀市民病院整形外科)

- 4) 足部・足関節手術に対する超音波ガイド下伝達麻酔の効果発現時間

松井 智裕(阪奈中央病院スポーツ・関節鏡センター)

- 5) 超音波ガイド下神経ブロックは下肢手術後疼痛を軽減させるのか?

伊東 健太郎(気仙沼市立病院整形外科)

- 6) 高齢者下肢手術に対する超音波ガイド下神経ブロック

柏倉 剛(市立秋田総合病院リハビリテーション科)

12:30~13:30【ランチョンセミナー】共催:MSD(株)、コニカミノルタヘルスケア(株)

座長:別府諸兄(公益財団法人 日本股関節研究振興財団)

「離島発! THE 整形内科」

演者:白石 吉彦(隠岐島前病院 院長)

13:40~14:40【教育研修講演2】

共催:日立アロカメディカル(株)、日本シグマックス(株)

座長:田中 康仁(奈良県立医科大学整形外科)

「Applications of Ultrasound in Orthopedic Medicine: Diagnosis and Intervention」

演者:王 亭貴(台湾大学リハビリテーション科教授)

14:50~15:50【パネルディスカッション:英語】(発表各8分、総合討議15分)

座長:後藤 英之(名古屋市立大学整形外科)、中島 祐子(広島大学整形外科)

『世界の運動器エコー事情～日本の立ち位置を探る～』

Current Situation of the MSKUS in the World

- 1) USA:井上 健(コニカミノルタ)
- 2) Europe:鈴木 陽一(シーメンスジャパン)
- 3) Asia:Cindy Cha-Young Kim(GEヘルスケア・ジャパン)
- 4) Hong Kong:Kevin K H Wong MD, PhD(Kwong Wah Hospital)
- 5) Taipei:Chueh-Hung Wu MD, PhD(National Taiwan University Hospital)

16:00~17:00【イブニングセミナー】共催:久光製薬(株)

座長:黒川 正夫(大阪府済生会吹田病院)

2015年7月4日(土)、5日(日)第27回日本整形外科超音波学会
「学問寛仁～整形外科診療のパラダイムシフト～」

『肩の痛みは見て、治す！ガチバトルMRI vs US 2015』

演者：佐志 隆士(八重洲クリニック放射線科)、皆川 洋至(医療法人城東整形外科)

17:10~19:00【ファイヤーサイドトーク】 協賛：日本シグマックス(株)

(発表各6分、総合討議60分)

座長：高橋 周(東あおば整形外科)、松崎 正史(ソニックジャパン)

1. スマホ時代への挑戦ポータブル装置の最先端：Vscan Dual Probe vs ACUSON Freestyle
演者1：神山 直久(GEヘルスケア・ジャパン)
演者2：鈴木 陽一(シーメンスジャパン)
2. プローブ新技術が実現させた究極の空間分解能：SONIMAGE HS1
演者：小笠原 正文(コニカミノルタ)
3. 新世界の扉を開ける微小血流の可視化とは？：Superb Micro-vascular Imaging
演者：佐藤 武史(東芝メディカルシステムズ)
4. 軟部組織の硬さを定量化する：Elastography vs Tissue Strain Analytics
演者1：松村 剛(日立アロカ)
演者2：鈴木 陽一(シーメンスジャパン)
5. 使いやすさを極める最新ユーザーインターフェース：Xario & SONIMAGE HS1
演者1：堀江 康徳(東芝メディカルシステムズ)
演者2：井上 健(コニカミノルタ)
6. 不可能を可能にする驚愕の新技術
演者：入江 喬介(マイクロソニック)

第2会場

8:30~10:00【一般演題：上肢1】(発表各5分、質疑応答3分)

座長：別府 諸兄(公益財団法人 日本股関節研究振興財団)

中島 浩志(NTTドコモ健康管理室)

- 1) 浸水法による表皮真皮内異物の診断について
前田 学(まえた整形外科)
- 2) 骨折部の評価に超音波観察が有用であった上腕骨近位端骨折の2症例
猪田 茂生(伊賀市立上野総合市民病院 リハビリテーション科)
- 3) 超音波検査が診断に有用であった月状骨疲労骨折の1例
藤沼 渉(帝京大学整形外科)
- 4) 超音波検査で診断された破格筋によるGuyon管症候群の2例
花香 恵(札幌医科大学整形外科)

2015年7月4日(土)、5日(日)第27回日本整形外科超音波学会
「学問寛仁～整形外科診療のパラダイムシフト～」

- 5) 超音波検査は手根管症候群手術後治療効果判定に有効であるか?
田鹿 毅(群馬大学整形外科)
- 6) 手指の腱損傷の診断における超音波検査の有用性—左小指屈筋腱断裂—
西森 美佐子(だいいちリハビリテーション病院)
- 7) Hockey stick type probe で検討した狭窄性屈筋腱鞘炎の病態
亀山 真(東京都済生会中央病院整形外科)
- 8) 腱交叉症候群のエコー所見
竹川 克一(竹川整形外科クリニック)
- 9) 肘内障のエコー所見 fringe 病変の出現範囲と形態
竹川 克一(竹川整形外科クリニック)

10:10~11:00【一般演題：上肢2】(発表各5分、質疑応答3分)

座長：西岡 英次(浄水通りクリニック)
金谷 耕平(札幌医科大学整形外科)

- 1) 肘関節内側側副靭帯遠位付着部痛の超音波所見
宮武 和馬(JCHO 東京新宿メディカルセンター整形外科)
- 2) 浅指屈筋の収縮が内側側副靭帯の組織弾性に与える影響について
中川 宏樹(名古屋スポーツクリニック)
- 3) 超音波検査による上腕骨小頭離断性骨軟骨炎の診断 新たな試み
岡田 知佐子(JCHO 東京新宿メディカルセンター整形外科)
- 4) スポーツ選手の胸郭出口症候群における超音波診断の試み
本多 弘一(久留米大学整形外科)
- 5) 鎖骨下動脈における血流速測定の信頼性
井上 彰(慶友整形外科病院)
- 6) 肩関節外旋運動中の上腕骨上方変位量と後捻角を補正した肩関節外転位内旋可動域との相関
山内 弘喜(亀田メディカルセンター リハビリテーション室)

11:00~12:00【一般演題：上肢3】(発表各5分、質疑応答3分)

座長：小林 勉(高崎健康福祉大学保健医療学部)
平田 正純(AR-Ex 尾山台整形外科 東京関節鏡センター)

- 1) 大学水泳選手における上腕二頭筋長頭腱の超音波所見と肩痛との関連
小松 秀郎(慶応義塾大学スポーツ医学総合センター)
- 2) 有症候性と無症候性腱板断裂患者における肩甲骨下方回旋筋群の活動特性の違い—超音波エラストグラフィを用いた筋活動評価—
石川 博明(東北大学大学院医学系研究科肢体不自由学)

2015年7月4日(土)、5日(日)第27回日本整形外科超音波学会

「学問寛仁～整形外科診療のパラダイムシフト～」

- 3) 腱板断裂形態およびサイズに対する超音波検査の診断率
宮内 光(船橋整形外科病院 放射線部)
- 4) スーチャーブリッジ法を用いた鏡視下腱板修復術後の構造的評価—MRI と超音波の比較—
松本 桃子(船橋整形外科病院 放射線部)
- 5) Shear wave elastography よりみた鏡視下 Bankart 修復術後の修復状況について
福吉 正樹(名古屋スポーツクリニック)
- 6) 腱板疾患症例における超音波ガイド下肩峰下滑液包ヒアルロン酸注入の効果
下河辺 久雄(久留米大学整形外科学教室)
- 7) エコー下異物摘出術について
永野 龍生(永野整形外科クリニック)

14:50～15:50【一般演題：体幹/股/大腿 1】(発表各5分、質疑応答3分)

座長：瀬本 喜啓(一般財団法人近江愛隣園今津病院)

服部 義(愛知小児医療総合保健センター)

- 1) ガドリニウム造影剤の股関節内注入に超音波ガイド下穿刺が有用であった1例
廣澤 直也(千葉県こども病院)
- 2) 成人股関節病変における超音波ガイド下関節穿刺の経験
福士 純一(九州大学整形外科)
- 3) コンベックスプローブにてエコーガイド下股関節造影 MRI 施行時に股関節唇を動態観察した症例、ならびに同部の股関節鏡手術所見を観察し得た症例の検討
渡邊 宣之(公立陶生病院整形外科)
- 4) 超音波ガイド下・関節鏡下修復術を行った大腿直筋近位付着部断裂の1例
山田 慎(亀田メディカルセンター スポーツ医学科)
- 5) 超音波により診断可能であった肋骨病変の経験
松村 健一(多根総合病院整形外科)
- 6) 軟部腫瘍における超音波検査の有効性：MRI との比較
二村 尚久(豊田厚生病院整形外科)
- 7) 頸椎椎体骨腫瘍における超音波と X 線透視のハイブリッド骨生検の有用性
中本 達夫(関西医科大学麻酔科)

15:50～16:40【一般演題：体幹/股/大腿 2】(発表各5分、質疑応答3分)

座長：石井 政次(山形済生病院整形外科)

藤原 憲太(大阪医科大学整形外科)

- 1) 超音波診断装置を用いた男子サッカー選手における側腹筋筋厚の左右比較
内田 繕博(清泉クリニック整形外科)

2015年7月4日(土)、5日(日)第27回日本整形外科超音波学会

「学問寛仁～整形外科診療のパラダイムシフト～」

- 2) 超音波診断装置を用いた腹横筋収縮に伴う胸腰筋膜の移動距離の検者間信頼性
小山 稔(亀田メディカルセンター リハビリテーション室)
- 3) 腹横筋トレーニングによる胸腰筋膜の変化量について ～超音波診断装置を用いて～
鈴木 洋平(亀田クリニック リハビリテーション室)
- 4) 超音波診断装置 Real-time Tissue Elastography を用いた多裂筋筋硬度の比較
村上 幸士(杏林大学保健学部理学療法学科)
- 5) 外傷性頸部症候群の頸部運動時痛と頸部深層屈筋群の動態との関連
水野 弘道(平針かとう整形外科)
- 6) 低出力超音波パルス(LIPUS)は認知症には効かない? —高齢女性の大腿骨転子部骨折症例における検討—
渡辺 充伸(江南病院リハビリテーション科)

16:40-17:30【一般演題：体幹/股/大腿3】(発表各5分、質疑応答3分)

座長：服部 惣一(亀田メディカルセンタースポーツ医学科)

深谷 泰士(トヨタスポーツセンター内名古屋グランパスエイトクリニック)

- 1) 妊娠女性における大腿四頭筋の筋肉厚の変化について
高橋 洋平(徳島大学産科婦人科)
- 2) 超音波を用いた内側広筋角度による筋量の測定—筋力との関連—
佐藤 裕之(亀田リハビリテーション病院 リハビリテーション室)
- 3) ジャックナイフストレッチによる半膜様筋の柔軟性変化
大山 桃華(東あおば整形外科)
- 4) 半膜様筋の動態評価に基づく膝屈曲拘縮に対する運動療法の試み
上岡 裕明(森ノ宮医療大学保健医療学部理学療法学科、公益財団法人昭和会 今給黎総合病院リハビリテーション科)
- 5) 外側広筋の動態に対する運動療法
中村 翔(宮本整形外科クリニック リハビリテーション科)
- 6) 膝前十字靭帯再建術後早期における中間広筋及び内側広筋の筋収縮感による違いが術後の正常歩行獲得に与える影響
水野 敬太(八王子スポーツ整形外科)

7月5日(日)

第1会場

8:00～9:00【モーニングセミナー】共催：大正富山医薬品(株)

座長：杉本 勝正(名古屋スポーツクリニック)

「骨盤周囲の痛みに対するリハビリテーション」

演者：林 典雄(中部学院大学看護リハビリテーション学部教授)

9:10～10:10【主題：一歩進んだ超音波ガイド下治療】(発表各6分、質疑応答3分)

座長：渡辺 千聡(河端病院整形外科)

星野雅洋(医療法人社団苑田会東京脊椎脊髄病センター)

1) エコーガイド下肩関節注射の正確性

後藤 英之(名古屋市立大学大学院整形外科)

2) 肩甲上腕関節に対する超音波ガイド下注射(後方アプローチ)の精度

岩本 航(江戸川病院スポーツ医学科)

3) 超音波ガイド下頸部神経根ブロックにおける理想的な穿刺条件の検討-X線透視下症例とTiehl法解剖注入色素の対比

石川 慎一(姫路赤十字病院麻酔科)

4) 頸椎椎間関節症に対する超音波ガイド神経ブロック

朴 基彦(ぱくペインクリニック)

5) 超音波ガイド下経皮的手術のためのユニークな形状の器具開発経験

仲西 康顕(奈良県立医科大学整形外科)

6) 超音波を用いた急性筋損傷に対する経皮的酸素注入療法の有用性の検討

上本 宗唯(かみもとスポーツクリニック)

10:20～11:20【英語一般演題】(発表各7分、質疑応答2分)

座長：杉本 勝正(名古屋スポーツクリニック)

高橋 周(東あおば整形外科)

1) Ultrasonographic follow-up of the natural history of an hourglass-like fascicular constriction in a case of anterior interosseous nerve palsy

Dept of Orthop Surg, Hiroshima Univ Hosp

Yuko Nakashima MD, PhD

2015年7月4日(土)、5日(日)第27回日本整形外科超音波学会
「学問寛仁～整形外科診療のパラダイムシフト～」

2) Ultrasound guided surgery in sports medicine

Dept of Sports Med, Kameda Medical Center
Soichi Hattori MD, PhD

3) The relationship between glenohumeral internal rotation and the posteroinferior capsule elasticity of the shoulder joint in baseball players

Dept of Orthop Surg, Ogaki Municipal Hosp
Tetsuya Takenaga MD, PhD

4) Elasticity of the rotator cuff tendon becomes hard after arthroscopic surgery

Dept of Orthop Surg, Tohoku Univ Sch of Med
Nobuyuki Yamamoto MD, PhD

5) Elasticity of the coracohumeral ligament in patients with adhesive capsulitis of the shoulder

Dept of Physical Med and Rehab, National Taiwan Univ Hosp
Chueh-Hung Wu, MD, PhD

6) Ultrasound assessment of muscle atrophy in rotator cuff tear

Dept of Orthop Surg, Kwong Wah Hosp
Kevin K H Wong MD, PhD

12:00~13:00【ランチョンセミナー】共催：東芝メディカルシステムズ(株)

座長：熊井 司(奈良県立医科大学整形外科)

「麻酔薬を使わないエコーガイド下筋膜リリース注射」

演者：小林 只(弘前大学総合診療部)

13:10~13:50【パネルディスカッション】(発表各5分、総合討議15分)

『運動器エコーの縄張り争い～最大のライバルは誰?～』

座長：長岡 正宏(日本大学病院整形外科)

扇谷 浩文(おおぎや整形外科)

1) 運動器超音波領域でペインクリニック医が果たすべき役割とは?

朴 基彦(ばくペインクリニック)

2) 総合診療医に運動器エコーが大ブレイクしている理由

小林 只(弘前大学総合診療部)

3) 運動器エコーの普及における障害

服部 惣一(亀田メディカルセンター スポーツ医学科)

4) 大学病院整形外科における運動器エコー

笹原 潤(帝京大学整形外科)

2015年7月4日(土)、5日(日)第27回日本整形外科超音波学会
「学問寛仁～整形外科診療のパラダイムシフト～」

5) エコーで One-stop medical care を目指す

高橋 周 (東あおば整形外科)

13:50~14:30【会長講演】

「学問寛仁～整形外科診療のパラダイムシフト～」

演者：皆川洋至 (城東整形外科診療部長)

第2会場

8:00~9:30【一般演題：下肢1】(発表各5分、質疑応答3分)

座長：田中 康仁 (奈良県立医科大学整形外科)

柏倉 剛 (市立秋田総合病院リハビリテーション科)

- 1) 高校生バスケットボール選手に対する全身柔軟性・足関節傷害調査結果の報告
福島 八枝子 (関西医大健康科学センター)
- 2) 足関節捻挫既往者における下腿筋と関節弛緩性の超音波画像評価
富田 駿介 (季美の森リハビリテーション病院リハビリテーション科)
- 3) 小児足関節捻挫に伴う軟骨損傷の診断について
前田 学 (まえだ整形外科)
- 4) 踵腓靭帯長軸像の基本
竹川 克一 (竹川整形外科クリニック)
- 5) 超音波検査による外脛骨障害の画像所見
岡田 洋和 (新潟中央病院整形外科)
- 6) 腓骨筋腱脱臼に対する Das De 変法術後の超音波評価
野口 幸志 (久留米大学整形外科)
- 7) 超音波診断装置を用いた内側と外側縦アーチ評価の試み—評価器具の開発と信頼性の検討—
松本 正知 (桑名西医療センター整形外科リハビリテーション室)
- 8) 母趾種子骨の疲労骨折に対し脂肪組織の柔軟性改善が有効であった一症例
上川 慎太郎 (平針かとう整形外科)
- 9) 踵部脂肪体における機能解剖学的一考察～shear wave elastography による検討～
小野 哲矢 (名古屋スポーツクリニック)
- 10) 有痛性踵パッドにおける踵部脂肪体の機能解剖学的特性～shear wave elastography を用いた検討～
鵜飼 建志 (中部学院大学)

2015年7月4日(土)、5日(日)第27回日本整形外科超音波学会
「学問寛仁～整形外科診療のパラダイムシフト～」

9:40~10:30【一般演題：下肢2】(発表各5分、質疑応答3分)

座長：熊井 司(奈良県立医科大学整形外科)

笹原 潤(帝京大学整形外科)

- 1) アキレス腱周囲炎とアキレス腱付着部炎のエコー所見
佐藤 正夫(松波総合病院リウマチセンター)
- 2) 超音波ガイド下注射を用いた踵骨後部滑液包炎の治療経験
檜木 茂(ひのき整形外科)
- 3) 当院における運動療法へのエコーの活用～アキレス腱断裂保存療法に対する試み～
千葉 小百合(東あおば整形外科)
- 4) Real-time Tissue Elastography を用いた修復アキレス腱の弾性評価
平松 久仁彦(八尾市立病院整形外科)
- 5) 足関節ギプス固定時の静脈還流の測定とその増加をめざして
富和 清訓(奈良県立医科大学整形外科)
- 6) 下肢動脈疾患に対する超音波画像診断検査 一下肢超音波検査はスクリーニング検査として有用かー
藤原 美子(宇陀市立病院臨床検査科)

10:40~11:20【一般演題：下肢3】(発表各5分、質疑応答3分)

座長：渡辺 千聡(河端病院整形外科)

今村 恵一郎(今村整形外科)

- 1) エコーによる Anterolateral ligament の観察は可能か～Real-time virtual sonography を用いた検討～
大島 健史(金沢大学整形外科)
- 2) 膝外側半月板の radial displacement 評価
金本 隆司(八尾市立病院整形外科)
- 3) 超音波診断装置を用いた関節軟骨厚計測の再現性と信頼性
武田 光宏(医療法人積発堂)
- 4) オスグッド・シュラッター病の超音波所見の検討
中瀬 順介(金沢大学整形外科)
- 5) オスグッド・シュラッター病における超音波所見と疼痛の関連性
高田 泰史(金沢大学整形外科)

【ハンズオンセミナー】

7月4日(土) 8:50～10:20

【ハンズオンセミナー1: インターベンション】 共催: 東芝メディカルシステムズ(株)

- 1) 超音波ガイド下神経ブロック: 朴 基彦先生 (ぱくペインクリニック 院長)
- 2) 超音波ガイド下異物摘出: 高橋 周先生 (東あおば整形外科 院長)

7月4日(土) 10:50～12:20

【ハンズオンセミナー2: 末梢神経】 共催: コニカミノルタヘルスケア(株)

- 1) 上肢: 中島 祐子先生 (広島大学整形外科 講師)
- 2) 下肢: 仲西 康顕先生 (奈良県立医科大学整形外科 助教)

7月4日(土) 15:30～17:00

【ハンズオンセミナー3: 下肢のスポーツ傷害】 共催: シーメンス・ジャパン(株)

- 1) 膝のスポーツ傷害: 中瀬 順介先生 (金沢大学整形外科 スポーツ整形外科研究室チーフ)
- 2) 足のスポーツ傷害: 笹原 潤先生 (帝京大学整形外科 足の外科班)

7月5日(日) 8:00～9:30

【ハンズオンセミナー4: 肘のスポーツ傷害】

共催: 日立アロカメディカル(株)、日本シグマックス(株)

- 1) 内側障害: 服部 惣一先生 (亀田メディカルセンタースポーツ医学科 医長)
- 2) 外側・後方障害: 鈴江 直人先生 (徳島大学整形外科 講師)

7月5日(日) 9:50～11:20

【ハンズオンセミナー5: 肩のスポーツ傷害】 共催: GEヘルスケア・ジャパン(株)

- 1) 腱板損傷: 小林 勉先生 (高崎健康福祉大学保健医療学部 教授)
- 2) 関節唇損傷: 後藤 英之先生 (名古屋市立大学整形外科 准教授)